



◀い(いぐさ)
(いぐさ科)

茎は円柱形で緑色。花序は茎の途中につく、花序の上部は包葉といわれる。栽培されるものは茎が長く、タタミ表の材料となる。

花期 8～10月

草たけ 70～90cm

生育地 水湿地



▲すずめのひえ
(いね科)

茎の頂に3～5個の枝をわけ、枝に下向きの小穂を2列につける。小穂は円形で先が少しとがる。

花期 8～10月

草たけ 40～90cm

生育地 荒地, 草原



◀あぶらがや
(かやつりぐさ科)

多年草で茎は株立ちとなる。茎の切り口は三角形。花序はかっ色の小穂からなる。この種には多くの種類がある。

花期 8～10月

草たけ 80～150cm

生育地 山野の湿地